

平成 23 年度事業計画

主たる事業内容等

1 平成 23 年度の主な事業

(1) 新規事業

- 食の安全・安心を推進するための条例制定の検討
- ・ 検討のための専門部会を設置
 - ・ 年度内 4 回予定、委員：6～8 名程度、平成 24 年度中の制定予定
仮称) 食品健康危機管理シミュレーション事業
 - ・ 事業者と合同で大規模食中毒等を想定した図上訓練
 - ・ 市内大型宿泊施設を対象、年度内 1 回予定
さっぽろ子ども食品 G メン体験事業
 - ・ 食品衛生監視員の仕事を通じ安全確保について学習
 - ・ 大型量販店などの協力を得ながら小学校高学年を対象に年 1 回程度予定
保育園児手洗い等啓発モデル事業
 - ・ 楽しく簡単に学べる札幌市オリジナル啓発ソングを作成し、園児等に対する効果的な指導
 - ・ 市内の認可保育園を対象に年間を通じて実施し、将来的には、小学校等へ拡大

(2) 継続事業

- さっぽろ食の安全・安心推進協定事業
年 3 回ほどの協定締結式を実施し、本年度で 30～40 事業者の新規締結を目指す。
- さっぽろ食の安全・安心市民交流事業
生産～流通の各過程を捉え、年 4 回程度実施する。意見交換会のやり方などについて、更に参加者の満足度と理解度を上げるよう工夫していく。
- さっぽろ食の安全・安心モニター事業
昨年度に引き続き、30 名のモニターを委嘱し、調査活動等を実施していただく。活動期間を延ばすとともに、調査方法や視点を変えることで更なる充実を図っていく。
- 食の安全・安心フェア
昨年度に引き続き、市民を対象とした体験型のイベントを実施する。

2 平成 23 年度目標

新ビジョンに基づき、市民とともに食の安全と信頼の確保に取り組んでいくほか、さらに施策を効果的に展開するため、条例の制定などについて検討する。